

広報

ただみ

北會

12

2015 月号

No. 547

平成27年12月10日

(仮称)三条市・只見町連携戦略会議の創設について……2～3

第27回福島駅伝／上半期財政状況……4～5

第45回只見町文化祭……6～7

<News&flash>

黒谷川・叶津川合同竣工安全祈願祭 竣工式／

柏市との給食食材交換事業 ほか……8～9

<町の話題>

金婚夫婦表彰式／3保育所でおゆうぎ会 ほか……10～11

今月の表紙

11月1日、只見小学校体育館で第1回 河井継之助杯只見剣道大会が開催され、町内外から約90名の少年剣士が集まり技を競いました。また、大会途中には小学6年生の河井継之助記念館見学も行われ、継之助についてしっかりと学ぶこともできました。来年はこの大会にさらに多くの少年剣士が集まり今年以上に盛り上がってくれる事を期待します！

《仮称》三条市・只見町連携戦略会議創設に 三条市長と只見町長が合意！！



▲合意に至り握手をする目黒町長と国定市長(右)

国道289号(八十里越)は、現在まで早期全線開通を目指し、商工団体や行政が中心となって活動を展開してきました。

今回「(仮称)三条市・只見町連携戦略会議」の創設について合意に至った経緯は、三条市の国定市長が全線開通後を見据えて次の段階に進む時期になったという見解を示され、目黒町長がそれに応えて11月6日に三条市役所を訪問し、合意に至ったものです。

国定市長からは、「ウィンウインの関係(双方に利益があるという意味)で行きましょう。」と早速賛意を示され、ものづくり三条と只見町の工場(こうば)や、高校新卒者の進路の話や救命救急センター並みの新たな総合病院の話にも及びました。

今後は、「八十里体感バスツアー」の夏季の落ち込みにテコ入れし、1年でも早い開通に繋げるとともに、観光や産業振興、教育など幅広い分野にわたって一体的な取り組みを行い、近い将来民間事業者などを主体とする「三条市・只見町連携戦略会議」に格上げしたいという構想を描き始めているところです。



▲さらに多くの皆さんに参加して欲しい通り抜けイベント

(仮称) 三条市・只見町連携戦略会議の創設について (案)

【テーマ】国道289号八十里越全線開通後の両市町のあり方を協議・共有

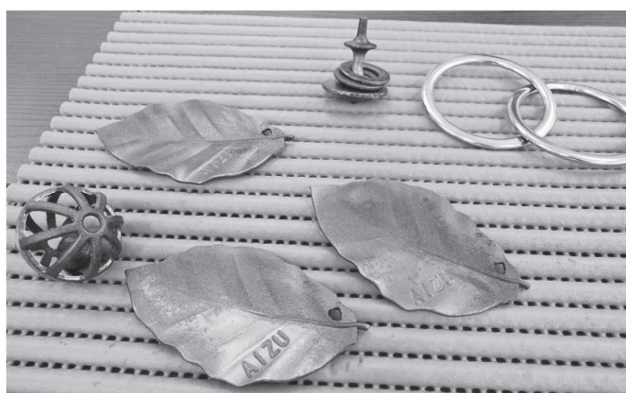
○商工団体や行政のみの交流（現在）から次を見据えたフェーズへ（三条市長ご挨拶から）

○只見町は三条市のまちづくりを学びながら、地域振興を図りたい

1. 三条ものづくり学校・・・中小企業大学校三条校との更なる連携

【只見町の考え】

- ・地元高校生（只見高校普通科・南会津高校普通科）の地元定着を言葉では呼び掛けているが、具体的な誘導策がありません。
- ・一方、町内にある工場（こうば）は雇用したくとも技術力がない新卒者の採用に戦力面の不安を持っています。具体的には、育成機関や経費等が課題となっています。
→三条ものづくり学校への就学指導と合わせ、町独自の助成制度創設を検討します。



◀▲会津工場は、世界中で唯一独自の鑄造技術「Hプロセス工法」を導入している只見町を代表する工場のひとつです

2. スマートウェルネス・・・「明るく 楽しく 元気よく」

【只見町の考え】

- ・現状は、超高齢化を「長寿を手に入れた証拠」と受け取れず、悲観的に捉えています。町の振興計画でも高齢者は75歳以上とうたっていますが、具体策がないので実感できません。また、介護ケアばかりが話題になり、連れだって散歩に出かける等（買い物、ミニコンサート、趣味の活動・演劇等）の環境整備や仕掛けづくりが不十分です。
- ・イベントは観光商工課、介護予防は保健福祉課と意識が別々で、一体的に捉えるスマートウェルネスという概念を定着させる努力が必要と感じています。

3. 医療機関の連携・・・三条総合病院（一般199床・人工透析55床、計254床）

【只見町の考え】

- ・町内には国民健康保険朝日診療所（19床）のみです。
- ・二次医療機関は、南会津町にある県立南会津病院（98床）まで車で約1時間、会津若松市の総合病院（竹田総合837床、会津中央887床、会津医療センター226床）まで車で1時間半～2時間かかります。

4. まとめ

- ・当然このほかにも多岐にわたる（観光、教育等）連携を必要としています。
→「（仮称）三条市・只見町連携戦略会議」を設け、相互に勉強会を重ね、地域振興の具体的取り組みにつなげたいと考えるものです。

※只見町中心市街地活性化事業を戦略会議の下（もと）に位置付け取り組む

第27回 ふくしま駅伝 総合41位 町の部21位 (5時間53分14秒)



昨年より総合順位を ひとつUP!

11月15日に開催された第27回ふくしま駅伝競走大会に今年も只見町駅伝チームが出場しました。

大会に出場した只見町チームは、今年も中学生・高校生が中心の若いチームで、今年は昨年の成績を上回る事を目標に9月上旬から夜間練習などを重ねてきました。

今年のふくしま駅伝は、スタート時に雨が降り、天候にはあまり恵まれない中でのレースとなりましたが、全16区間95.1kmを走った選手一人ひとりの頑張りにより昨年より総合順位を一つ上げました。大会に出場した選手は良い経験をしたと思いますが、出場できなかった補欠選手の皆さんも、今年の練習で力がついていると思いますので、来年はぜひ只見町の代表として走って欲しいと思います。

選手の皆さん、選手をサポートして頂いた皆さん長い間の練習本当にお疲れさまでした。テレビなどで只見町チームを応援して頂いた町民の皆さまありがとうございました。

只見町チーム 個人成績表

区 間	氏 名	所 属	タイム	区 間	氏 名	所 属	タイム
1 区 (4.0 km)	鈴木 菜美	只見中 3 年	15 分 30 秒	9 区 (3.0 km)	鈴木 美羽	只見中 1 年	11 分 52 秒
2 区 (8.2 km)	林 啓介	只見高 2 年	31 分 10 秒	10 区 (9.3 km)	鈴木 道也	南会津高 1 年	32 分 42 秒
3 区 (5.8 km)	菅家 尚真	只見中 2 年	20 分 26 秒	11 区 (3.9 km)	目黒 百華	南会津高 2 年	16 分 08 秒
4 区 (7.3 km)	鈴木 翔	只見高 1 年	28 分 14 秒	12 区 (7.0 km)	関 雄太	只見高教員	25 分 19 秒
5 区 (6.7 km)	梁取 水咲	南会津高 1 年	24 分 52 秒	13 区 (4.8 km)	五十嵐彪斗	只見中 2 年	17 分 59 秒
6 区 (8.3 km)	星 風吹	葵高 1 年	32 分 08 秒	14 区 (5.7 km)	根本 颯真	只見高 1 年	20 分 32 秒
7 区 (5.2 km)	菅家 空	只見中 3 年	18 分 05 秒	15 区 (3.4 km)	山内 花	只見中 3 年	13 分 38 秒
8 区 (4.1 km)	吉津 遥	只見中 3 年	14 分 28 秒	16 区 (8.4 km)	矢沢 裕也	只見町役場	30 分 11 秒

◆一般会計（歳入）

(単位：円、%)

款	款 名 称	予算額	収入済額	収入率
1	町 税	901,303,000	491,435,636	54.53
2	地 方 譲 与 税	53,000,000	18,189,000	34.32
3	利 子 割 交 付 金	740,000	269,000	36.35
4	配 当 割 交 付 金	400,000	234,000	58.50
5	株式等譲渡所得割交付金	1,000	0	0.00
6	地方消費税交付金	57,000,000	50,707,000	88.96
7	自動車取得税交付金	10,600,000	3,565,000	33.63
8	地方特例交付金	699,000	699,000	100.00
9	地 方 交 付 税	2,527,178,000	1,756,859,000	69.52
10	交通安全対策特別交付金	840,000	462,000	55.00
11	分担金及び負担金	26,450,000	7,078,627	26.76
12	使用料及び手数料	34,592,000	17,416,454	50.35
13	国 庫 支 出 金	351,041,000	83,589,060	23.81
14	県 支 出 金	735,106,000	77,827,368	10.59
15	財 産 収 入	104,311,000	90,499,185	86.76
16	寄 附 金	8,001,000	2,790,464	34.88
17	繰 入 金	2,032,030,000	33,000,000	1.62
18	繰 越 金	249,366,000	249,366,375	100.00
19	諸 収 入	64,610,000	10,859,699	16.81
20	町 債	1,224,500,000	0	0.00
	合 計	8,381,768,000	2,894,846,868	34.54

◆一般会計（歳出）

(単位：円、%)

款	款 名 称	予算額	支出済額	執行率
1	議 会 費	87,180,000	43,966,417	50.43
2	総 務 費	2,539,374,000	417,364,039	16.44
3	民 生 費	1,118,817,000	190,681,580	17.04
4	衛 生 費	570,101,000	139,901,726	24.54
5	労 働 費	13,000	3,901	30.01
6	農 林 水 産 業 費	732,332,000	88,509,973	12.09
7	商 工 費	475,072,000	180,016,064	37.89
8	土 木 費	952,132,000	250,972,534	26.36
9	消 防 費	312,633,000	152,167,734	48.67
10	教 育 費	636,557,000	252,965,064	39.74
11	災 害 復 旧 費	465,269,000	176,769,456	37.99
12	公 債 費	427,199,000	208,823,783	48.88
13	予 備 費	65,089,000	0	0.00
	合 計	8,381,768,000	2,102,142,271	25.08

◆特別会計

(単位：円、%)

	会 計 名	予算額	歳 入		歳 出	
			収入済額	収入率	支出済額	執行率
1	国民健康保険事業	570,038,000	239,748,325	42.06	261,658,180	45.90
2	国民健康保険施設	481,510,000	77,431,956	16.08	199,583,775	41.45
3	後期高齢者医療	136,000,000	16,677,200	12.26	52,266,050	38.43
4	介護保険事業	677,212,000	274,994,942	40.61	261,510,870	38.62
5	介護老人保健施設	250,000,000	71,983,630	28.79	124,724,962	49.89
6	訪問看護ステーション	17,000,000	1,047,830	6.16	7,006,652	41.22
7	地域包括支援センター	10,100,000	1,123,300	11.12	4,857,513	48.09
8	簡 易 水 道	406,106,000	29,884,580	7.36	134,390,289	33.09
9	観 光 施 設 事 業	46,068,000	0	0.00	10,299,567	22.36
10	交 流 施 設	93,874,000	0	0.00	38,403,703	40.91
11	集 落 排 水 事 業	342,316,000	43,234,300	12.63	133,189,296	38.91
12	朝 日 財 産 区	11,300,000	11,148,801	98.66	118,250	1.05
	合 計	3,041,524,000	767,274,864	25.23	1,228,009,107	40.37



町の財政事情がどのような状況にあるのかを理解していただくために、平成27年度上半期（4月1日～9月30日）の予算の執行状況をお知らせします。

平成27年度一般会計当初予算は、現年度予算68億3,000万円スタートしましたが、2回の補正で73億9,705万1千円になりました。この他に前年度から繰り越した予算が9億8,471万7千円ありますので、総額83億8,176万8千円となっています。

歳入のうち地方交付税を平成26年度と比較してみますと、普通交付税（7月に交付額算定）が22億6,811万6千円で、前年度対比1億3,153万円の減となっており、特別交付税（平成27年3月に交付額決定）については、例年度並みの交付を見込んであります。

（※地方交付税は、「普通交付税」と「特別交付税」に分かれています。）

主な事業内容は、自然首都只見地域づくり事業Ⅱ2,290万円、叶津・亀岡集会所施設建設事

業Ⅱ9,083万円、ユネスコエコパーク推進事業Ⅱ2,546万円、除雪機械更新事業Ⅱ1億2,430万円、克雪対策事業Ⅱ2,000万円、只見統合簡易水道機能強化事業Ⅱ1億8,587万円、町営住宅長寿命化事業Ⅱ5,000万円、朝日診療所医療機器整備事業Ⅱ2,538万円、農業用施設防災対策事業Ⅱ2,500万円、只見沢無料休憩所改

築事業Ⅱ3,240万円、田子倉レイクビュー改修事業Ⅱ4,064万円、地方創生先行型交付金事業Ⅱ5,864万円などです。

歳入の収入済額は9月までに実際に収入となった金額で、歳出の支出済額は実際に支出した金額です。

これは、只見町財政状況等の公表に関する条例による公表です。



▲今年は文化祭の前夜祭として湯ら里でクラシック名曲コンサートが行われ、素晴らしい演奏を多くの町民が楽しみました

第45回 只見町 文化祭



「自然首都・只見」を見つめよう

～広げよう只見の魅力、つなげよう文化～

▲朝日小学校の子ども達は、只見の方言を使って昔話を上手に話してくれました

第45回町文化祭は、11月3日に町民体育館と只見振興センターを会場に開催され約1,600人の方が来場されました。

今年は『「自然首都・只見」を見つめよう』というテーマが掲げられ、メインコーナーには写真家の林明輝さんが15年にわたり只見町で撮影した写真の中から厳選した素晴らしい風景写真が展示されました。

今年も体験コーナーとして、手工芸や民芸品、町民文芸など来場者が作品をその場で作れるコーナーが多数用意され、どのコーナーも多くの人が楽しんでいました。また、教育委員会で行っている人材育成事業コーナーも設けられ、6期生は「民具を伝承・活用する人材の育成」成果発表や体験コーナー、4期生は只見の自慢のカルタ大会などを行いました。これから只見は本格的な冬を迎えます。各振興センターでは冬季講座を行っていますので、冬の期間を利用して作品を作り、来年の文化祭に出品してみたいかがでしょうか？

明和小学校鼓笛隊による演奏が開館式で行われ、演奏時にはそれまで降っていた雨がピタッと止みました



◀開館式では、朝ごはんコンテストの表彰も行われました



林明輝さんの写真展は、只見町民も知らなかった只見の自然の美しさが写真に収められていました



◀人材育成体験コーナーでは日本の伝統工芸品である一閑張体験コーナーも行われました



▲お茶の作法も普段はなかなか学べません



▲会津もめんの糸紡ぎコーナーは子ども達に人気でした

合同竣工安全祈願祭・竣工式

平成23年7月新潟・福島豪雨により甚大な被害を受けた黒谷川と叶津川の河川改修工事が終わり、10月30日に黒谷字黒下地内で黒谷川、叶津川の合同竣工安全祈願祭と竣工式が行われました。

叶津川は平成23年度～26年度まで事業費約14億円、黒谷川は平成23年度～27年度まで事業費約35億円をかけ、概ね30年に1度発生する洪水に対応できる、安全で自然と共生する川づくりを目指して河川改修工事が行われ、地域の皆さんが安心して暮らせるようになりました。



▲竣工式でテープカットをする関係者の皆さん



竣工記念として朝日保育所の子も達がイワナを放流しました▶

「檜枝岐歌舞伎 只見公演」

只見ユネスコエコパーク登録1周年を記念し、共にユネスコエコパークを推進する檜枝岐村の伝統芸能「檜枝岐歌舞伎」が、11月14日(土)に、只見小学校の体育館で上演されました。

当日は、310名の方にご来場いただき、町民をはじめとした多くの方々に、檜枝岐村の伝統的な郷土芸能に触れ、楽しんでいただくと共に、只見ユネスコエコパークでも地域の伝統文化を受け継いでいくことの重要性を再度認識していただけるような機会となりました。



▲会場となった只見小学校体育館を埋め尽くすほど多くの方が来られました



生で見る檜枝岐歌舞伎は迫力が違いました▶

只見と柏市で学校給食食材を交換

只見町と千葉県柏市は平成24年度から両市町の主要農産物を通じた交流活動を行っており、今年度は学校給食用食材として、「只見米60kg」と「柏チンゲンサイ8kg」を交換しました。

只見町では町内全ての小・中学校(児童生徒総数306名)で、柏市では柏市立柏第八小学校(児童総数573名)の給食で交換した食材が使用されました。交換食材は、放射性物質検査で安全性が確認されたものを使用しており、柏チンゲンサイは中華炒めとして只見町の給食献立に加えられました。



▲モリモリ残さず食べました(写真は只見小学校)



上段の小皿に柏チンゲンサイが使われています▶

平成27年秋の叙勲

馬場 光男さんに瑞宝単光章

平成27年秋の叙勲で塩ノ岐の馬場光男さんが瑞宝単光章を受章されました。

光男さんは、昭和47年6月に只見町消防団に入団され、37年間の長きにわたって地域住民の生命・財産を守るため消防・防災活動などに尽力されました。また、平成18年4月からは只見町消防団長を務め、災害発生時には長年の消防経験を生かした的確な指示により、被害を最小限に食い止めるなど、只見町の振興発展に多大な貢献をされました。



▲受賞おめでとうございます

只見産米のさらなる食味向上を図る

只見産米・食味向上研究会発足

近年の米価下落・資材高騰を受け、他地域に負けない米の食味や付加価値創設を研究する只見産米・食味向上研究会が発足しました。

同研究会は、只見町内を7地域に大別し、選出された農家が営農関係者や食味鑑定士等からのアドバイスを受け今後の施肥設計・食味向上の戦略等を本年産米から3ヶ年研究していきます。

本年産米の食味値を基準に、土壌検査による水田状況の客観的な把握や施肥設計の見直し、優良産地の米との試食比較等により、翌年の作付等に反映します。

また、只見町の雪解け水の性質の把握や雪氷エネルギー等を利用した付加価値向上の研究も行って行く予定です。



只見ユネスコエコパーク活動のつ

「かじご焼き」体験教室を開催

11月8日(日)、蒲生ネイチャージャイロクラブの主催で、「かじご焼き」の体験教室が開催されました。

「かじご焼き」は、原始的な炭焼き法で、以前は只見でも盛んに行われていましたが、今では全くとってよいほど見られなくなり、今回こうした只見町の伝統文化を復活させ、技術継承するために体験教室が開催されました。

作られた炭は、かじご焼き炭の消臭剤として商品化、「自然首都・只見」推奨品として販売されています。



▲「かじご焼き」は炭焼き釜を作りません

只見のブナ林を題材にして

福島県理科作品展特選!

只見のブナを夏休みの研究テーマにした福島市立第三小学校6年の加藤実咲さんが、平成27年度福島県小学校理科作品展の特選に選ばれました。今年5月、布沢の癒しの森を教育旅行で訪れて以来、何度も来町し、ブナの光合成や土壌の様子を調べあげた力作です。(只見町の人たちにお世話になり、たいへん感謝しているということです。)

只見のブナが、研究者だけでなく小学生にまで研究対象とされるようになったのは喜ばしいことです。



▲特選の表彰状を手に喜ぶ加藤実咲さんと山縣眞二福島第三小学校長



▲表彰状を受けとる鈴木さん夫妻

寄り添って半世紀 金婚夫婦22組を表彰

平成27年度「しあわせ金婚夫婦表彰式」が11月5日に季の郷湯ら里で行われました。この表彰式は、町老人クラブ連合会と社会福祉協議会の主催で行われ、鈴木町老人クラブ連合会長などから受賞した夫婦の代表3組に表彰状と記念品のおしどり金メダルなどが手渡されました。

農業水利施設を巡る 水の郷ウォーク in中朝日を開催

10月31日、水の郷ウォーク in 中朝日が只見町土地改良区の主催で行われました。これは平成27年度水土里を育む普及促進事業の公報イベント活動として行われ、黒谷堰や岩下水路などの農業水利施設を地元の方からの説明を受けながら見学し、約3キロのコースを歩きました。



▲悪天候にもかかわらず大勢の方に参加していただきました



うみ
梁取 海未さん
(小林)



りゅうすけ
野中 竜丞くん
(福井)



とうま
目黒 冬真くん
(小林)



めいと
木津 明翔くん
(大倉)



渡部 あさひさん
(小川)



りあん
酒井 理杏くん
(黒谷)

虫歯のない子



(11月10日)
3歳児健診



春日傘(只見保育所)



だんごどっこいしょ(朝日保育所)

3保育所でおゆうぎ会

11月、只見・朝日・明和の3保育所でおゆうぎ会が行われました。子どもたちは、この日の為に練習してきた劇や踊りを一生懸命に披露し、保育所を訪れた保護者やおじいちゃん、おばあちゃんを喜ばせていました。



さるかにばなし(明和保育所)

三条市で開催

「ユネスコエコパーク登録地「自然首都・只見」展」11月6日(金)～9日(月)

新潟県三条市の燕三条地場産業振興センターで、ユネスコエコパーク登録地「自然首都・只見」展を開催しました。今回は只見の自然・文化の紹介や、ユネスコエコパークに関するパネルや植物を材料としたカゴの展示を行い、期間中約400名の方にお越しいただきました。7日には講演会「只見町の自然と暮らし」を行い、遠藤菜緒子ブナセンター学芸専門員が、只見町の自然と人々の暮らし、八十里越を通じた昔からの只見町と三条市の交流を紹介しました。



▲展示会場のようす

平出美穂子 料理教室

「只見町の食材を食べる」11月23日(月・祝)



▲今年も美味しい料理ができました

郷土料理研究家の平出美穂子先生を講師に招き、今年で4年目となる料理教室を開催しました。今回は只見町の食材を使うことをテーマとし、塩漬けしたワラビの残りを干した塩干しワラビを使った残雪(ワラビととろろを和えたもの)、八杯豆腐、山菜強飯の3品、蕎麦粉を使った会津蕎麦粕寒天、室町時代から伝わる兵食の兵糧丸の2品と青菜のくるみみねえを作りました。

調理後は、できたての料理を楽しみながら参加者の料理経験などが話し合われ、有意義な料理教室となりました。

経験豊富な看護師が朝日診療所に！

12月から3月までの4か月間、朝日診療所で勤務をしていただく会津中央病院看護師の鈴木樹里さんです。鈴木さんは看護師歴19年のベテランで、数々の経験を経ていますので、町民の皆さんはもとより朝日診療所のスタッフにとっても頼れる存在になると思います。

診療所で見かけたらぜひ気軽に話しかけて欲しいとの事でしたので、皆さんどうぞよろしくお願いいたします。



広報ただみ診療所

朝日診療所
医師 森 冬人



「妊娠前の女性を助ける3か条」

こんにちは！4月から朝日診療所に赴任した森です。さて只見町では毎年20～30人の赤ちゃんが生まれています。町内には常に同じくらいの妊婦さんや妊娠前の女性がいることになります。只見町の子ども達が元気に生まれ、そして妊娠前後の女性が安心して過ごすために、町民の皆さんは(もちろん診療所スタッフも)何かできることがあるでしょうか？今回は妊娠前の女性を助ける3か条をお伝えします。

若い方へぜひ皆で伝えましょう。

①まずは声をかけましょう

妊娠、出産前は様々な不安や悩みが多いものです。人生の先輩方の経験が若い方の役に立つことはたくさんあるでしょう。若い方が困っていることがないか、相談したいことはないか、声をかけてみてはどうでしょうか。

②風疹ワクチンやった？葉酸とっていますか？

妊娠中に風疹という病気になると、赤ちゃんに心臓病・難聴など重い障害が残ることがあります。2013年の

風疹流行では全国で多くの障害を持った赤ちゃんが生まれました。特に1990年以前に生まれた人(現在25歳以上)は子どもの時、風疹の予防接種をしていないことがあります。そんな女性は妊娠前に風疹の予防接種を打てば予防ができます。そして夫もぜひやりましょう。

また、妊娠前から葉酸というビタミンが不足していると重い神経の障害を持つ子が生まれやすくなります。妊娠前から葉酸のサプリメントを飲んでいっていると予防ができます。葉酸は、意外と安く薬局で買えます。

③タバコ・お酒はそろそろやめませんか？

妊婦の喫煙・飲酒や、周囲の方の喫煙は赤ちゃんに悪影響があります。特に喫煙は不妊・流産・早産など多くの影響があります。妊娠前・妊娠中の女性がいる町役場や会社、お店などでタバコの煙がなく女性が安心して過ごせるといいですね。

診療所では妊婦健診はできなくても、予防接種の相談、妊娠前の助言などもできますので、ぜひ声をかけてください。

地域おこし協力隊として vol.15 只見町教育振興協力隊 末谷 広大

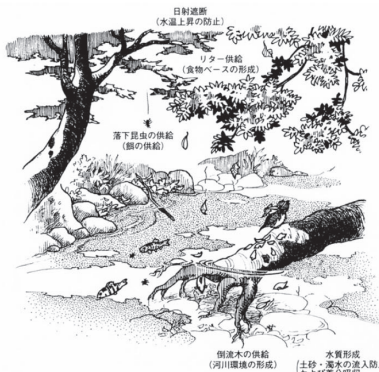
『残り少ない時間』

こんにちは、教育振興協力隊の末谷です。今年の12月を終えると、私も協力隊の任期満了の年である最後の3年目を迎えます。赴任当時は高校1年生だった生徒も3年生になりもうすぐ卒業。少し寂しく感じる反面、1年生の時に比べ精神的に成長し、それぞれの道を歩んでいく彼らに誇らしさも感じています。

卒業する生徒の背中を見ていていつも思うことは、彼らは只見に来てどれだけの事を学び、思い出を持ち、かけがえのない繋がりを得たのだろうかということです。そして、それを得る過程の中で、「私」はどれだ

けの事を彼らにしてあげることが出来たのだろうかと思います。してあげられたのか、してあげたつもりだけなのか、それは今後の彼らの人生と只見町との繋がりが語ってくれるものなのかもしれません。

2年前、右も左もわからずに只見の地に来て、どのように生徒達に接したらよいか模索する毎日の中で私を受け入れてくれた卒業生を、今度は在校生と共に盛大に送りだしたいと思います。そして、残り少ない只見で過ごす時間を、ここで出会った仲間たちと大切にしてほしいと思います。



◀水辺林の生態学的機能（崎尾2002）

町史

とっておきの話

257

新潟大学教授

崎尾 均

只見町の水辺林は未来への遺産 ——水辺林の役割——

水辺林は、私たちの暮らしの中で、多くの役割を果たしています。その役割を紹介します。

水辺林の生態学的機能

水辺林は、河川生態系にとって、たいせつな機能をもっています。それには、つぎのような機能があります。

①直射日光の遮断

上流域に生息するサケ科のイワナやヤマメにとって、低い水温は必要不可欠です。水量の少ない溪流では、直射日光が水面に照射されると、水温の上昇が起こります。しかし、トチノキやサワグルミなどの溪畔林が、溪流全体を覆って直射日光を遮り、水温の上昇を防いでいます。それによって、冷水性の魚類の生息環境が保たれているのです。

②落下昆虫の供給

溪畔林の林冠からは、水面に昆虫が落下します。春から初夏にかけては、とくに多くの昆虫が発生するため、それらの落下昆虫は魚類の生息を支える食料供給源となっています。

③落葉落枝の供給

秋になると、落葉広葉樹の水辺林から多量の落葉が溪流に落下します。さらに、枝も落下します。これらの落葉や落枝は、カワゲラやトビケラなどの

水生昆虫の食料や巣の材料となります。さらに、落下昆虫が少なくなる夏以降は、これらの水生昆虫が魚類の重要な食糧源となります。

④倒流水の供給

溪流に倒れこんだり、上流から流れてきた流木は、砂礫とともに自然のダムを作ったり、複雑な地形を形成します。このダムによってできた淵や倒木によってできた日陰は、魚類の隠れ家（カバー）となります。また、水中に酸素を供給する役割も果たしています。

⑤水質の保全

豊かな水辺林の林床には、厚い落葉層が形成され、多くの林床植物が自生しています。大雨の時、山腹斜面から土砂が流出してきても、細かな土砂はこの落葉層によって捕捉され、河川に流れ込むことはありません（ただし、土石流などの大規模な場合は除きます）。それによって、少々雨でも、河川の水は澄んだ状態に保たれます。さらに、農業地帯にある河畔林は、河川に流れ込む窒素やリンを吸収し、河川の富栄養化を防いでいます。

⑥生物多様性の保全

河川の周辺には、大礫・小礫・砂・倒流水などが混ざり合って複雑な微地形を形成しています。土壌の水

分環境や光環境も、場所によって異なっています。このような多様な環境があると、多種の植物が共存することができるようになります。それは生物多様性の保全に役立っているのです。

水辺林の生態系サービス

水辺林は、河川生態系だけでなく、私たち人間にも次のような恩恵を与えてくれています。

①産業資源

生態学的機能で述べたように、水辺林の存在は河川の漁業資源を保持していく上で重要です。また、上流域の溪畔林を構成するトチノキ・シナノキ・キハダなどの樹木の花は、養蜂業の蜜源としても珍重されています。そして溪流の水はミネラルウォーターとしても利用されます。

②流木の捕捉

河川の中州などに分布する樹木は、これまでは流木化して河川構造物を破壊するとして伐採されてきました。しかし、2011年7月の新潟・福島豪雨の際には、ヤナギ林が上流から流れてきた流木やゴミを大量に捕捉するという機能を発揮しました。

③景観の形成

水辺の景観は、私たちに潤いを与えてくれます。観光地のポスターや



▲大量の流木を補足した伊南川のヤナギ林

絵葉書には、湖・河川・滝などの水辺に、森林の新緑や紅葉とが組み合わされています。溪流と溪畔林、河川と河畔林が織りなす豊かな水辺の景観が、重要な観光資源となっているのです。しかし、現在では多くの水辺に人工構造物が建設され、観光資源の価値を低下させています。

④スポーツ・アクティビティ
水辺林は、フィッシング・カヌー・ラフティング・トレッキング・沢登りなどのたくさんのスポーツにその場を提供しています。

このように、水辺林は、生態学的な面からも、生態系サービスの面からも、重要な存在となっているのです。



町民文芸

只見短歌会

十月詠草

大塚栄一

指導

記録会の競技は駄目と言ひし孫夕餉の席にも多く語らず

古川 英子

馬場 八智

物の無き子育ての頃継ぎはぎを重ねし着物行李より出づ

渡部ゆき子

長年の付き合ひなりし友は病み広報誌に歌の載るを祈りぬ

関谷登美子

会ふことも希なる友と遊歩道の紅葉眺むひととき嬉し

新国由紀子

購ひし洗浄器の仕様飲み込めず時間かけれど汚れが残る

小倉キミ子

河原の草薙ぎ倒す濁流の激しさ見ると人らは集ふ

目黒 富子

かつて池の跡地は湿り保ちしか日照り続くに花が勢ふ

渡部ヨリ子

害虫の発生で新芽遅かりき桜のひと木ややに色づく

新国 洋子

リフォームを終へたる部屋に持ちくれしアザレア咲きて出窓明るし

(出詠順)

只見俳句会

十一月例会

目黒十一

指導

敦子

栗の実の落ち来る墓地に納骨す

冬囲い終りてひっそり狭庭かな

吉児

夕空に群れ遊びけり秋あかね

田子倉湖湖面に映ゆるもみじ山

信

冬囲い住む人もなき侘しきよ

信

日だまりに集う姿のかしましき

リウコ

刈田畦猫のっそりと振り返る

リウコ

刈田より吹く今日の風温かき

都

秋彼岸畳に手付きドッコイシヨ

都

秋祭り着丈短し今年かな

洋子

洋子

女等の話一氣に冬の暮

サンマ焼く匂いを先にお裾分け

味代子

秋深し机上の辞書の山崩れ

刈田道初殻いぶし薄煙

恒夫

冬来る足らざる景のなかりけり

冬山の透ける稜線低くして

礼

庭の木々みなうつくしき冬構

礼

夕暮やどすの利きたる鴨の声

順子

境内やつぎの風待つ落葉籠

順子

立冬や朝の点呼の消防署

修一

歓声のくす玉割れる紅葉山

修一

冬囲い戦い済んで山眺む

一穂

一穂

枯細木旧家に似合う冬囲い

十三夜雲よりずっと抜け出して

今月のお知らせ

電話番号

総合政策課 地域振興係 財政係	☎ 82-5220
総務課 総務係 職員係	☎ 82-5210
町民生活課 税務係 町民係	☎ 82-5110 ☎ 82-5100
保健福祉課 保健係 福祉係	☎ 84-7005 ☎ 84-7010
農林振興課 農政係 林政係	☎ 82-5230
観光商工課 観光係 商工係	☎ 82-5240
環境整備課 地域整備係 生活環境係	☎ 82-5270 ☎ 82-5280
会計室	☎ 82-5120
議会事務局	☎ 82-5300
農業委員会	☎ 82-5230
教育委員会	☎ 82-5320
学校給食センター	☎ 84-7180
只見保育所	☎ 82-2219
朝日保育所	☎ 84-2038
明和保育所	☎ 86-2249
朝日診療所 (歯科)	☎ 84-2221 ☎ 84-2612
訪問看護ステーション	☎ 84-2130
こぶし苑	☎ 84-2101
只見振興センター	☎ 82-2141
朝日振興センター	☎ 84-2111
明和振興センター	☎ 86-2111

税 今月の納期

12月25日までに

納めましょう

- 国民健康保険税(6期)
- 後期高齢者保険料(5期)
- 介護保険料(6期)
- 水道使用料(3期)
- 農集排使用料(12月分)

募集

農業者をめざす
奨学生を募集します

町では、将来只見町で農業に従事するため農業後継者育成のための学校に在学する方に対し、その修学に必要な資金の一部を貸与します。希望者はお問い合わせください。

対象者

福島県農業総合センター農業短期大学校、公益財団法人農民教育協会鯉渚学園農業栄養専門学校在学している方。

※進学予定者も受け付けます。

※国または他の団体から同種の奨学資金の貸与等を受けていないことが条件となります。

貸与額

月額 10万円以内

返還及び免除規定

学校を退学した場合や卒業

後に農業に従事しない場合は返還義務が生じます。ただし、卒業後直ちに町内において農業に従事し、その後10年以上農業に従事した場合は返還が免除されます。

申請方法

奨学資金貸与申請書及び奨学生願書に、住民票、履歴書、健康診断書並びに申請者が在学する学校長が発行した入学以後の学業成績表、学業・人物に対する所見を記載した推薦書を添付し、農林振興課に提出してください。

※申請用紙を希望される方は農林振興課農政係までご連絡ください。

募集期限

平成28年2月22日(月)必着

問い合わせ

農林振興課農政係

☎ 0241(82)5230

放送大学4月生募集

放送大学では、平成28年度第1学期(4月入学)の学生を募集中です。放送大学は、テレビ等の放送やインターネットを通して学ぶ通信制の大学で、心理学・福祉・経済・歴史・文学・自然科学など幅広い分野を学べます。

資料を無料で差し上げていますので、お気軽に放送大学福島学習センター(☎ 0241-92117471)までご請求ください。

お知らせ

不動産所得を有する方へ

税務署では、適正かつ公平な課税を実現するため、不動産使用料の支払調書をはじめ

とする各種情報を収集・分析するとともに、納税者の方に対する適正申告を行っていただくための取組を充実させていくこととしています。

昨年、仙台国税局管内の税務署で、申告内容の自主的な見直しを呼びかける取組を行った結果、不動産所得の申告漏れや計算誤りのあった方から修正申告書等が提出されています。

納税者の皆さまにおかれましては、適正申告を行っていただくため、申告内容の自己点検を実施していただき、誤りがあった場合には自主的な修正申告書等の提出をお願いします。

※調査によらない自主的な修正申告書の提出については、過少申告加算税は課されません(無申告または当初申告が期限後申告の場合は、無申告加算税が課される場合があります。)

只見おもしろ学クイズ

12月12日に行われる只見おもしろ学検定に出るかもしれません!

〈第1問〉

三十三観音巡りの歴史は古く、平安時代(二国三十三観音)、鎌倉時代(坂東三十三観音)からの風習ですが、御蔵入三十三観音巡りはいつから始まったのでしょうか?

〈第2問〉

霧に映った自分の影のまわりに虹ができる現象を何といいますか?

(答えは17ページです)

ゆるキャラグランプリ2015

結果発表！

「ゆるキャラグランプリ2015」の結果が発表され、初出場のブナりんは全1,727キャラクター中399位となり、福島県内4位、会津では1位でした。

応援し投票してくださった皆さまあたたかいご支援ありがとうございました。



〈風評被害対策協議会(観光商工課)〉

南会津合唱フェスティバル開催！

町民手づくり公演(合唱の部)として南会津郡内の合唱団体・サークルが一堂に会し、日頃の成果を披露します。只見町からは「コーラスはなみずき」が出演しますので、ぜひご来場ください。

日時 平成27年12月20日(日)

14時開演(13時30分開場)

場所 御蔵入交流館文化ホール

問い合わせ先 南会津町教育委員会

☎0241(62)6311

町長の手帳

町長スケジュール〈11月分〉

- 1日 只見地区JAまつり、河井継之助杯只見剣道大会
- 3日 只見町文化祭開会式、
松下政経塾生との意見交換会
- 4日 国道289号八十里越交流事業
- 5日 しあわせ金婚夫婦表彰式
- 6日 ふくしま駅伝只見町チーム結団式、
自然首都只見展・三条市長との懇談(三条市)
- 8日 文化協会芸能発表会
- 9日 庁議、議会全員協議会
人材育成ダイヤモンドブランチ講演会
- 10日 県道小林館ノ川線改修促進期成同盟会(県庁)
- 11日 職員労働組合交渉、林野庁整備課長との懇談会
- 12日 老人クラブお楽しみ昼食会、
- 13日 会津ただみ振興公社取締役会、
長岡国道事務所表敬訪問(長岡市)
- 14日 只見新そばまつり、
エコパーク1周年記念事業(檜枝岐歌舞伎公演)、
エコパーク支援員懇談会
- 16日 ダム・発電関係市町村全国協議会・勉強会(東京)、
- 18日 全国町村長大会、東京オリンピック・パラリンピックを活用した地域活性化首長連合会総会、
南会津地方町村長懇談会(東京)
- 20日 除雪会議、福島県国保審査会(福島市)
- 24日 実施計画ヒアリング、馬場光男氏叙勲伝達式、
会津若松市長との懇談会(会津若松市)
- 25日 阿賀川河川事務所長来庁、
会津地区国有林野等所在地元市町村長有志協議会(会津若松市)、庁議
- 26日 南会津会評議員会・理事会(南会津町)、
会総協臨時総会(会津若松市)
- 29日 ふるさと只見会・懇親会(東京都)(~30日)
- 30日 12月予算補正町長査定・実施計画ヒアリング

「河井継之助杯只見剣道大会を通して」

河井継之助杯只見剣道大会が只見小学校体育館で開催されました。ソフトやバレーはスポ少で馴染みがありますが、剣道の試合を生で観戦できるのはめったにありません。剣道を愛する子ども達が増えていることは知っていましたがこれほどとは思わず、技・スピード・気迫どれをとっても子どものものとは思えない素晴らしいものでした。剣道は技の修練と同時に人間修業といった側面もあり、私たち日本人には他の競技とは違った一種特別な魅力・共感を呼び、負けても勝っても「礼に始まり礼に終わる」です。参加者には女子剣士も多く、面白かったのは女子も男子に決して負けておらず勝つことさえあることです。自分なりに「この子はいいな、元気がある」と思っていた子が勝ち進んでいく事がこの日一番の自己満足でした。

この大会は剣道スポ少の保護者が企画し実現に結びつけ、「河井継之助杯」とした事も色々な意味合いがあります。継之助の精神(心)、人物、歴史を学び、そして欲しいという願いと、剣道の普及そして只見高校でも部活としてしっかりと指導者のもとで取り組ませたいという思いが込められています。「貴殿の剣道への情熱と気迫は広く只見の地に響き渡り時を超えて継之助の魂を揺さぶるものとなった」という賞状の文言も保護者の皆さんで考えられました。子ども達には継之助の精神を受け継ぎ、親の思いをしっかりと受け止め更に精神が成長してくれることを願います。

只見町長 目黒 吉久

町民の消息

(10月26日～11月25日届出分) 敬称略

■お誕生日おめでとうございます

金子 幸都 (男/裕一・美里) 只見
長谷部 君歌 (女/貴一・佳代) 八木沢
馬場 翠歩 (女/主・唯) 大倉

■ご結婚おめでとうございます

石 伏 川瀬 淳雄 ♡ 赤塚久美子 只見

■おくやみ申し上げます

山 内 初 江	60歳	布沢
八久保 桂四郎	92歳	黒谷
山 内 オヤソ	97歳	長浜
赤 塚 トメセ	94歳	只見
飯 塚 コフヂ	93歳	長浜
角 田 キミヨ	67歳	小林

※「町民の消息」欄に掲載を希望されない方は、届出のときにその旨をお伝えください。

人のうごき

平成27年11月1日現在

人 口 4, 452 (－ 6)
男 2, 166 (－ 2)
女 2, 286 (－ 4)
世帯数 1, 795 (－ 1)
高齢化率 43.8%

※高齢化率とは、65歳以上の人が人口に占める割合です。

転入 2 転出 3 出生 0 死亡 5

あとがき

▽早いものでもう12月。今月号が今年最後の発行になります。
▽この時期になるとよくマスコミに取り上げられるのが流行語大賞の話題です。ノミネートされた言葉を見ると、そういえば今年こんな事もあったなと、たった1年間の事なのにとても昔の事のように思う事も多いです。
1年前の事も昔の事に感じるの、それだけ多くの出来事や活躍した人が多いのだと思います。来年は多くの人の記憶に残るような良い出来事や、活躍する人が今年以上に増えてくれれば良いと思います。

(吉津)

町民憲章

- 1、ゆたかな緑ときれいな水をまもり美しい町をつくりましょう
- 1、互いに助け合い親切をつくし楽しい町をつくりましょう
- 1、産業をおこしみんなで働ける豊かな町をつくりましょう
- 1、教養を深め心と体をきたえ文化の町をつくりましょう
- 1、きまりを守り良い風習を育て住みよい町をつくりましょう

只見振興センター
三瓶美由紀

只見振興センター
図書室 ☎82-2141

おすすめ新着図書

★だから、生きる。

つんく♂/著(新潮社)

「だから、生きる。」



思いも寄らない事態に直面したとき、何を捨て、何を選ぶのか——究極の生き方論。
「一番大事にしてきた声を捨て、生きる道を選びました」——歌手、音楽プロデューサーとして大成功を収める著者を突然襲った、「喉頭癌」という病……。声帯摘出に至るまでの壮絶な日々と、闘病中も、なにより大きな支えになってくれた大切な家族のこと。平坦ではなかった歌手生活、プロデューサーとしての思い。そして、声を失って歩き始めたばかりの人生について。どんな逆境をも肯定する、希望の歌。

★絵本“弁当の日”がやってきた!!



竹下和男/著

魚戸おさむ/イラスト(河出書房新社)

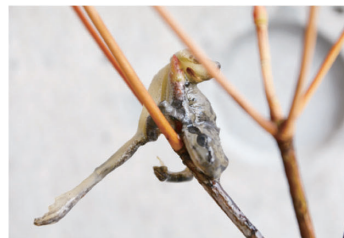
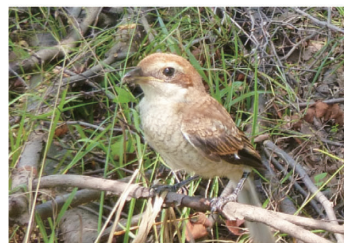
大切なルールは「親は手伝わない」こと。献立づくりに、買い出し、調理、弁当詰め、後片づけまで、やるのは全部子ども自身。全国で1700校以上が実践している“弁当の日”が絵本になりました。

★その他にも図書室にはたくさんの本が置いてあります。リクエストも随時受付けていますので、ぜひご利用ください。

15ページ
只見おもしろ学
クイズ 答え
第1問
元禄11年
第2問
ブロッケン現象

モズ (学名: *Lanius bucephalus*)

[スズメ目 モズ科]



▲(左)目の周りが黒いモズのオス (右上)モズの若鳥 (右下)モズのはやにえとなったカエル

樹木の葉が落ちるこの時期、生垣の枝先にカエルや昆虫、時には小鳥が串刺しにされているのを見つけることがあります。これは、モズの「はやにえ」と言い、捕まえた獲物を小枝や有刺鉄線に刺すというモズ類に見られる特有の行動です。この行動の理由は、エサを引き裂くため、貯食のためなどと言われていますが、はっきりとはしていません。

モズは、北海道から沖縄まで、日本全国の開けた環境に生息する鳥で、全長20cmとスズメよりひと回り大きな鳥です。動物質を主な食物とし、自分よりも大きなキジバトを襲うこともあります。繁殖期はつがいで、それ以外の時期はオス・メスともそれぞれ単独でな

わばりを持ちます。9月になると「モズの高鳴き」と呼ばれる「キーキキキッ キチキチキチキョン キョン」といった甲高い鋭い鳴き声が頻繁に聞かれるようになり、激しいなわばり争いがくり広げられます。モズは、会津若松市などでは一年中見ることはできますが、只見町では雪が多くなる頃には見かけなくなります。積雪によってエサとなる動物がいなくなるためだと考えられますが、せっかく獲得したなわばりを雪のために手放すのは無念なことでしょう。

今年は、何時頃いなくなるのか、注目したいところです。

詳しくは、
只見町ブナセンター
までお問い合わせ
ください

企画展示

「只見町の生物多様性を考える」

期 間：2015年12月19日(土)～2016年2月29日(月)

ブナセンター講座

「自然の恵みの活かし方ー今までもユネスコエコパーク登録後もー」

日 時：12月19日(土)午後1時30分～3時

日本のユネスコエコパークを推進する日本MAB計画委員会の委員長であり、生態系管理や資源管理をご専門とする松田裕之氏(横浜国立大学教授)をお招きし、お話しいただきます。